

わかれ、
前に進める。

福井県からのお知らせ

対策が、
差別になってた。

(気をつけないと)

新型コロナウイルスを恐れた過剰な反応が、
差別や偏見、嫌がらせになっていませんか。
相手の身になって行動しましょう。

感染された方や、医療従事者、その家族に対する差別や偏見が生まれています。
その中には、プライバシーなどの人権を侵害しかねない事例も見られます。
いま、誰もが新型コロナウイルスに感染する可能性があります。
相手の身になって、正しい知識をもとに、思いやりを持って行動しましょう。



「あの人、感染したらいいね。きっと飲み歩いていたせいだよ」



「咳してるの気になるよね、あの人。
きっとコロナだよ！休んでほしいね」

こんな「差別・偏見」の事例があります



「クラスターが出た施設で働いている人の子ども？
学校来ないでほしいね」



「職場復帰した彼、
まだ後遺症あるんだって。
近寄ると感染るよ！」



「奥さんは、病院の看護師ですよね？
出社するのを控えてもらえませんか？」



「まだワクチン打って
ないの？出歩かないで」
(接種は強制ではなく、個人の判断によるものです。)

参考：法務省ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関連して一差別や偏見をなくしよう」(www.moj.go.jp/JINKEN/jinken02_00022.html)

マスクと「思いやりのある行動」で守る、私たちの暮らし。

「症状がある方」「症状がなくても不安な方」は
受診・相談センター にお電話ください。

でんわ 0776-20-0795

